



東海道どまん中

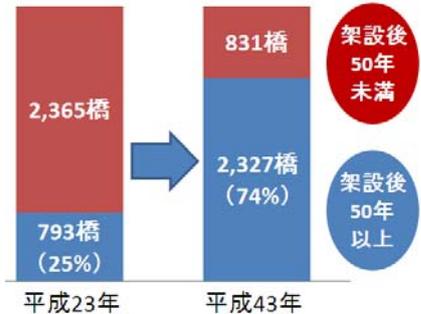


橋梁の長寿命化を図っています

現在、橋梁の老朽化が問題となっています。今の状況が続いた場合、20年後には県の管理する橋梁の約7割が、架設後50年を経過することになります。

このため、県では、アセットマネジメント(限られた予算で合理的かつ効果的、効率的な維持管理を行うこと)により橋梁の長寿命化を推進しており、現在、緊急輸送路上にある橋梁や、長大橋などで劣化の著しい橋梁の修繕に取り組んでいます。

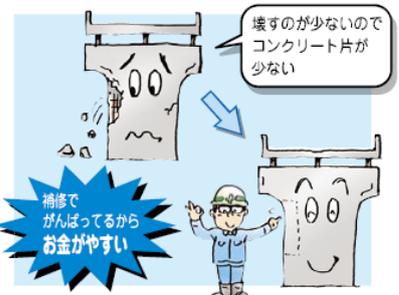
静岡県の管理する橋梁



(安全性確保)
定期点検と早めの補修



(維持更新費の縮減)
小規模対策の繰り返しによる延命化



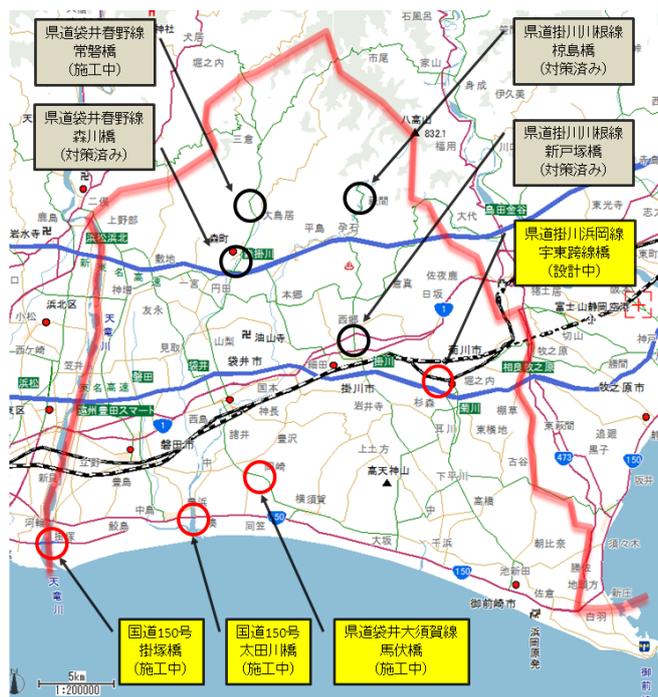
(環境への負荷低減)
長寿命化により建設廃棄物抑制

袋井土木事務所の取り組み状況は？

県では、管理上重要な橋梁で特に劣化の著しい107橋梁について、平成22年度から平成28年度までの7年間で緊急対策を行い、「予防保全型」管理への移行を目指しています。

袋井土木事務所でも以下の8橋梁が対象となっており、集中的に対策を進めています。

(管内緊急対策橋梁の状況 平成25年3月15日現在)



※)管理上重要な橋梁・・・跨道橋、跨線橋、緊急輸送路上の橋梁、長大橋、落橋時に孤立集落が発生する橋梁 など(何れも橋長15m以上)
 ※)予防保全型管理・・・損傷が軽微なうちに対策を実施し、損傷の進行を防止する。これにより維持修繕・架替費の縮減効果がある



(施工中の様子)
国道150号 掛塚橋 (磐田市掛塚)

2/21

掛川市大淵地内 二級河川 深田川で自然観察会を開催

平成25年2月21日(木)に、掛川市立大淵小学校の3年生と5年生(約60名)の児童に向けて、「深田川の自然観察会」を開催しました。

今回の取り組みは、深田川の河川整備をきっかけに、安全でうるおいのある深田川のあり方を、この川に隣接する大淵小学校で、総合学習の授業を通して考えていくことになり実現したものです。

今後、児童たちと学習活動を行って、深田川の未来像をまとめる予定です。



職員と一緒に植物や生き物を調査しました。



深田川のよい点・悪い点を地図にまとめました。

8/10~18

森町亀久保 太田川ダム 「日本一周ダムファン写真展」の開催が決定しました

日本一周ダムファン写真展とは、ダム愛好家集団である「Dam Web Ring」のメンバーが撮り貯めたダムの写真を、全国各地のダムで展示するものです。

今回、太田川ダム管理所で開催が決定しましたので、ご来場をお待ちしています。

開催日時：平成25年8月10日(土)～18日(日)
10:00～16:00

入場無料です！！直接ダム管理所へ



2/2～17 水資源機構
長良川河口堰(三重県)で開催の様子

発行者・問合せ

〒437-0042 袋井市山名町2番1号
静岡県袋井土木事務所

(企画検査課)

TEL0538-42-3216 Fax0538-42-1782

e-mail: fukudo-kikakukensa@pref.shizuoka.lg.jp

HP/URL: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/index.html>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

編集後記

掛塚橋に行ってきました。架設されてから60年近くが経ち老朽化が目立ちますが、今なお現役で重労働(交通量が多い)に耐えています。地域のランドマークにもなっていて、改めて掛塚橋の存在の大きさを感じました。